

【著者略歴】

木村 武史（きむら・たけし）

筑波大学人文社会学系教授。山口大学人文学部助教
授、筑波大学准教授を経て現職。シカゴ大学Ph.D.
専門分野は宗教学、アメリカ研究。主要著書 編著
『サステイナブルな社会を目指して』（二〇〇八年）/
Religion, Science and Sustainability（二〇〇八年）/
共著『現代文明の危機と克服：地域・地球的課題への
アプローチ』（二〇一四年）。最近は、宗教と科学・
技術の問題についても取り組んでいる。「マンドローイ
ド研究者が宗教について語る」の意義」、『宗教研
究』93（二〇二〇年）、「ロボット・AIと宗教につ
いての序論的考察」細田・津曲編『媒介物の宗教史』/
リトマン（二〇一九年）、「Masahiro Mori's Buddhist
philosophy of robot.」*Palatyn Journal of Behavioral
Robotics* 9（2018）, "Robotics and AI in the sociology
of religion." *Social Compass* 64（1）（2017）. その他
「The Beginning of a Long Journey: Maintaining and
Revising the Ancestral Religion among the Ainu in
Japan.」*The Brill Handbook of Indigenous Religion* (s):
Pathways-Being, Becoming（2017）などがある。

北米先住民族の宗教と神話の世界

——歴史と文化交流の観点から

二〇二二年一月二七日初版発行

二〇二二年一月二七日電子版発行

著者 木村 武史

発行所 筑波大学出版会

〒三〇五-八五七七

茨城県つくば市天王台一-一

電話（〇二九）八五三-二〇五〇

<https://www.press.isukuba.ac.jp/>

発売所 丸善出版株式会社

〒一〇一-〇〇五一

東京都千代田区神田神保町二-一七

電話（〇三三）三五一-三三五六

<https://www.maruzen-publishing.co.jp/>

編集・制作協力 丸善インターネット株式会社

©Takeshi Kimura, 2022

Printed in Japan

組版／ホンマ電文社
ISBN978-4-904074-66-4